



日付 / 時間グループの設定

日付 / 時間グループの設定では、Cisco Unified Communications Manager に接続されている各種デバイスに対してタイムゾーンを設定します。各デバイスは、メンバとして1つのデバイスプールだけに属しています。そして、各デバイスプールには、1つの日付 / 時間グループだけが割り当てられています。

Cisco Unified Communications Manager をインストールすると、CMLocal と呼ばれるデフォルトの日付 / 時間グループが自動的に設定されます。CMLocal は、Cisco Unified Communications Manager がインストールされているサーバ上のオペレーティングシステムで使用中的の日付および時刻と同期します。Cisco Unified Communications Manager のインストール後に、必要に応じて CMLocal の設定値を変更できます。通常、サーバの日付と時刻は、現地タイムゾーンの日付と時刻に合わせて調整します。



(注)

Cisco Unified Communications Manager を再起動するか、Cisco Unified Communications Manager ソフトウェアを新しいリリースにアップグレードするたびに、CMLocal はオペレーティングシステムの日付と時刻に置き換えられます。CMLocal の名前は変更しないでください。



ヒント

Cisco Unified IP Phone を国際的に配備する場合は、24 のタイムゾーンのそれぞれに日付 / 時間グループを作成し、わかりやすい名前を付けてください。

日付 / 時間グループを追加、更新、または削除するには、次のトピックを参照してください。

- [日付 / 時間グループの検索 \(P.6-2\)](#)
- [日付 / 時間グループの設定 \(P.6-3\)](#)
- [日付 / 時間グループの設定値 \(P.6-5\)](#)
- [日付 / 時間グループの削除 \(P.6-7\)](#)

日付 / 時間グループの検索

ネットワーク内にはいくつかの日付 / 時間グループが存在することがあるので、Cisco Unified Communications Manager の管理ページでは、固有の条件を指定して、特定の日付 / 時間グループを見つけることができます。日付 / 時間グループを見つける手順は、次のとおりです。



(注)

ブラウザセッションでの作業中は、検索 / リストの検索設定がクライアント マシンの cookie に保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合や、ブラウザを閉じてから再び新しくブラウザ ウィンドウを開いた場合でも、検索に変更を加えない限り、Cisco Unified Communications Manager の検索設定は保持されます。

手順

ステップ 1 [システム] > [日時グループ] の順に選択します。

[日時グループの検索と一覧表示 (Find and List Date/Time Groups)] ウィンドウが表示されます。アクティブな (前回の) クエリーのレコードも、ウィンドウに表示されることがあります。

ステップ 2 データベース内のすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認し、**ステップ 3** に進んでください。

レコードをフィルタリングまたは検索する手順は、次のとおりです。

- 最初のドロップダウン リストボックスから、検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リストボックスから、検索パターンを選択します。
- 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



(注) 検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。条件を追加すると、指定したすべての条件に一致するレコードが検索されます。条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した条件を削除するか、[フィルタのクリア] ボタンをクリックして、追加したすべての検索条件を削除してください。

ステップ 3 [検索] をクリックします。

一致するすべてのレコードが表示されます。[ページあたりの行数] ドロップダウン リストボックスから別の値を選択して、各ページに表示する項目の数を変更できます。



(注) 該当するレコードの横にあるチェックボックスをオンにして [選択項目の削除] をクリックすると、複数のレコードをデータベースから削除できます。[すべてを選択] をクリックして [選択項目の削除] をクリックすると、この選択対象として設定可能なすべてのレコードを削除できます。

ステップ 4 表示されたレコードのリストで、表示するレコードのリンクをクリックします。



(注) リストのヘッダーに上矢印または下矢印がある場合、その矢印をクリックして、ソート順序を逆にします。

選択した項目がウィンドウに表示されます。

追加情報

P.6-8 の「関連項目」を参照してください。

日付/時間グループの設定

日付/時間グループを Cisco Unified Communications Manager データベースに追加、コピー、または更新する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [システム] > [日時グループ] の順に選択します。

[日時グループの検索と一覧表示 (Find and List Date/Time Groups)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 次のいずれかの作業を行います。

- 既存の日付/時間グループをコピーするには、対象となる日付/時間グループを見つけて (P.6-2 の「日付/時間グループの検索」を参照)、コピーする日付/時間グループを選択し、ウィンドウ左上のツールバーに表示されている [コピー] アイコンをクリックします。または、ウィンドウの一番下に表示されている [コピー] ボタンをクリックします。ステップ 3 に進んでください。
- 新しい日付/時間グループを追加するには、[新規追加] ボタンをクリックし、ステップ 3 に進みます。
- 既存の日付/時間グループを更新するには、対象となる日付/時間グループを見つけて (P.6-2 の「日付/時間グループの検索」を参照)、ステップ 3 に進みます。

ステップ 3 適切な設定値を入力します (表 6-1 を参照)。

ステップ 4 SIP 電話機は、Cisco Unified Communications Manager の管理ページにある NTP サーバを使用して日付と時刻を取得することができます (P.5-1 の「電話機 NTP リファレンスの設定」を参照)。電話機 NTP リファレンスを SIP 電話機の日付/時間グループに追加するには、次の作業を実行します。

- [電話用 NTP を追加] ボタンをクリックします。
- 追加する電話機 NTP リファレンスを検索します (P.5-2 の「電話機 NTP リファレンスの検索」を参照)。

表示されるのは、Cisco Unified Communications Manager データベースに存在している電話機 NTP リファレンスのみです。電話機 NTP リファレンスを Cisco Unified Communications Manager の管理ページに追加する方法については、P.5-3 の「電話機 NTP リファレンスの設定」を参照してください。

- 検索結果が表示されたら、日付/時間グループに追加する電話機 NTP リファレンスのチェックボックスをオンにするか、[すべてを選択] をクリックします。

- d. **[選択項目の追加]** をクリックします。

**ヒント**

電話機 NTP リファレンスを日付 / 時間グループに追加したら、SIP 電話機でアクセスする最初のサーバから順に、それらに優先順位を設定することができます。たとえば、サーバをリストの先頭のほうに移動するには、ペインに表示されているエントリを選択し、上矢印をクリックします。サーバをリストの末尾のほうに移動するには、ペインに表示されているエントリを選択し、下矢印をクリックします。

- ステップ 5** 電話機 NTP リファレンスを日付 / 時間グループから削除するには、ペインに表示されているリファレンスを選択し、**[電話用 NTP を削除]** をクリックします。

電話機 NTP リファレンスを日付 / 時間グループから削除しても、その電話機 NTP リファレンスは Cisco Unified Communications Manager データベースからは削除されません。

- ステップ 6** 新しい日付 / 時間グループをデータベースに保存するには、ウィンドウ左上のツールバーに表示されている **[保存]** アイコンをクリックします。または、ウィンドウの一番下に表示されている **[保存]** ボタンをクリックします。

- ステップ 7** 日付 / 時間グループを使用しているデバイスをリセットするには、**[リセット]** をクリックします。

次の手順

新しい日付 / 時間グループをデータベースに追加した後、そのグループをデバイス プールに割り当てて、そのデバイス プールの日付と時刻の情報を設定できます。詳細については、[P.9-3 の「デバイス プールの設定」](#) を参照してください。

追加情報

[P.6-8 の「関連項目」](#) を参照してください。


日付/時間グループの設定値

表 6-1 では、日付/時間グループの設定値について説明します。関連する手順については、P.6-8 の「関連項目」を参照してください。

表 6-1 日付/時間グループの設定値

フィールド	説明
[グループ名]	新しい日付/時間グループに割り当てる名前を入力します。
[タイムゾーン]	ドロップダウン リスト ボックスから、追加するグループのタイムゾーンを選択します。 Cisco Unified Communications Manager の新規インストールのデフォルト設定は、(GMT) Monrovia, Casablanca です。 互換性のある Cisco Unified Communications Manager リリースからアップグレードし、設定で「Communications Manager のローカル タイムゾーン」を使用している場合は、データベース サーバに使用する適切なタイムゾーンを Cisco Unified Communications Manager データベースが判断し、そのタイムゾーンを Communications Manager タイムゾーンの置換用として表示します。
[セパレータ (Separator)]	日付フィールド間で使用する区切り文字を選択します。
[日付の書式 (Date Format)]	Cisco Unified IP Phone に表示される日付の形式を選択します。
[時間フォーマット (Time Format)]	12 時間制または 24 時間制を選択します。

表 6-1 日付 / 時間グループの設定値 (続き)

フィールド	説明
[電話用 NTP の選択 (Selected Phone NTP References)]	<p>SIP 電話機が日付と時刻の設定を NTP サーバから取得できるようにするには、電話機 NTP リファレンスを日付 / 時間グループに追加します。電話機 NTP リファレンスを日付 / 時間グループに追加するには、次の作業を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [電話用 NTP を追加] ボタンをクリックします。 2. 追加する電話機 NTP リファレンスを検索します (P.5-2 の「電話機 NTP リファレンスの検索」を参照)。 表示されるのは、Cisco Unified Communications Manager データベースに存在している電話機 NTP リファレンスのみです。電話機 NTP リファレンスを Cisco Unified Communications Manager の管理ページに追加する方法については、P.5-3 の「電話機 NTP リファレンスの設定」を参照してください。 3. 検索結果が表示されたら、電話機 NTP リファレンスのチェックボックスをオンにするか、[すべてを選択] をクリックします。 4. [選択項目の追加] をクリックします。 <p>電話機 NTP リファレンスを日付 / 時間グループに追加したら、電話機でアクセスする最初のリファレンスから順に、それらに優先順位を設定することができます。たとえば、リファレンスをリストの先頭のほうに移動するには、ペインに表示されているエントリを選択し、上矢印をクリックします。リファレンスをリストの末尾のほうに移動するには、ペインに表示されているエントリを選択し、下矢印をクリックします。</p> <p> ヒント 電話機 NTP リファレンスを日付 / 時間グループから削除するには、ペインに表示されているサーバを選択し、[電話用 NTP を削除] をクリックします。電話機 NTP リファレンスを日付 / 時間グループから削除しても、その電話機 NTP リファレンスは Cisco Unified Communications Manager データベースからは削除されません。</p>

日付 / 時間グループの削除

Cisco Unified Communications Manager データベースから日付 / 時間グループを削除する手順は、次のとおりです。

始める前に



(注)

デバイス プールが使用している日付 / 時間グループは、削除することができません。

日付 / 時間グループを使用しているデバイス プールを検索するには、[日時グループの設定 (Date/Time Group Configuration)] ウィンドウの [関連リンク] ドロップダウン リスト ボックスにある [依存関係レコード] を選択し、[移動] をクリックします。

依存関係レコードがシステムで使用可能でない場合、[依存関係レコード要約 (Dependency Records Summary)] ウィンドウにメッセージが表示され、依存関係レコードを使用可能にするための操作が示されます。このメッセージには、依存関係レコード機能によって CPU に高い負荷がかかることも表示されます。依存関係レコードの詳細については、[P.A-4](#) の「[依存関係レコードへのアクセス](#)」を参照してください。

使用されている日付 / 時間グループを削除しようとする、Cisco Unified Communications Manager はメッセージを表示します。現在使用されている日付 / 時間グループを削除する場合は、事前に、次の作業のどちらか一方または両方を実行しておく必要があります。

- 削除する日付 / 時間グループを使用しているデバイス プールすべてに、別の日付 / 時間グループを割り当てる。[P.9-3](#) の「[デバイス プールの設定](#)」を参照してください。
- 削除する日付 / 時間グループを使用しているデバイス プールを削除する。[P.9-8](#) の「[デバイス プールの削除](#)」を参照してください。

手順

- ステップ 1** [P.6-2](#) の「[日付 / 時間グループの検索](#)」の手順を使用して、日付 / 時間グループを検索します。
- ステップ 2** 一致するレコードのリストから、削除する日付 / 時間グループを選択します。
- ステップ 3** ウィンドウ左上のツールバーに表示されている [選択項目の削除] アイコンをクリックして (または、ウィンドウの一番下に表示されている [選択項目の削除] ボタンをクリックして)、日付 / 時間グループを削除します。
- ステップ 4** 削除操作を確認するように求められたら、[OK] をクリックして削除します。削除操作を取り消す場合は、[キャンセル] をクリックしてください。

追加情報

[P.6-8](#) の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [日付 / 時間グループの設定 \(P.6-1\)](#)
- [日付 / 時間グループの検索 \(P.6-2\)](#)
- [日付 / 時間グループの設定 \(P.6-3\)](#)
- [日付 / 時間グループの設定値 \(P.6-5\)](#)
- [日付 / 時間グループの削除 \(P.6-7\)](#)
- [電話機 NTP リファレンスの検索 \(P.5-2\)](#)
- [電話機 NTP リファレンスの設定 \(P.5-3\)](#)